

2024年 6月 2日 《 誕 生 祝 福 式 》

主 日 礼 拝

①8時半 ②10時半 ③夜7時

司 会

②白川 達男兄

奏 楽

祈 禱

②寺澤 政枝姉

賛 美

聖歌525番「かたりつげばや」

～パワー・オブ・ユア・ラブ～

パウロの祈り①

聖書朗読

使徒行伝4章5～12節

特別賛美

バルナバ会

メッセージ

「信仰によって神に仕えた人々」

石井 潤 牧師

献 金

聖歌530番「悩む世人のために」

賛 美

～ただ一つの願い（詩篇27）～

祝 禱

お知らせ

〔司会者〕

賛 美

「あなたはわが力」

☆礼拝にお越しくださった皆様を心よりご歓迎いたします! ☆  
《今週のお知らせ》

☆本日も礼拝の恵みを感謝致します! 午後は聖書の学び会を行います。

★今週の祈り会: ①早天祈禱会 明朝6時、 ②祈禱会: 木曜午前10時半、  
夜7時半(大和祈禱会映像)。 ③準備祈禱会: 土曜夜8時。

☆来週日曜礼拝では聖餐式(司:石井兄/祈:白川兄)。午後は執事会を行います。

☆★一年に一回聖書を完読できる! Bible Reading Plan [6/2-9]☆

Date	日	月	火	水	木	金	土	日
聖書箇所	ルカ 11	12-13	14-16	17-18	19-20	21-22	23-24	歴代志 上 1-3
チェック	○	○○	○○○	○○	○○	○○	○○	○○○

## 「信仰によって神に仕えた人々」

～聖霊によって信仰に生きる人に変えられた弟子たち～

「皆さんもイスラエルの民全体も知っていただきたい。この人が良くなって、あなたがたの前に立っているのは、あなたがたが十字架につけ、神が死人の中から復活させられたナザレの人イエス・キリストの名によるものです。この方こそ、『あなたがた家を建てる者に捨てられ 隅の親石となった石』です。この人による以外に救いはありません。私たちが救われるべき名は、天下にこの名のほか、人間には与えられていないのです。」

使徒行伝4章10-12節〔日本聖書協会訳〕

「…神は、豊かな憐れみにより、死者の中からのイエス・キリストの復活を通して、私たちを新たに生まれさせ、生ける希望(living hope)を与えてくださいました。」〔1ペテロ1章3節〕

「…この秘儀とは、あなたがたの内におられるキリスト、すなわち栄光の希望です。このキリストを、私たちは宣べ伝え、知恵を尽くしてすべての人を諭し、教えています。それは、すべての人を、キリストにある完全な者として立たせるためです。」〔コロサイ1章27・28節〕

イエス様はご自分が天に帰られることは良い事なのだ！とおっしゃいました。その理由は二つあると思います。一つは、もうすでに何度もお伝えしていますが、イエス様が天に帰られることによって、天から神の霊である聖霊様が弟子たちに注がれたことです。しかし、もう一つ大切なことがあります。それは、イエス様が目に見えない存在になったことで、イエス様を現実の世界の中に閉じ込めて、有限なお方として見なくなったということです。イエス様は生前も死人をよみがえらせるなど、これ以上ないようなとんでもない奇跡を明確に起こされたにも関わらず、人々はイエス様を心から信じることをせず、つまずきました。それは、どうしてか？イエス様を目に見える、単なる人間としか見ていなかったからです。いわゆる、信仰の世界が自分のものとして開かれなかったからです。しかし、イエス様が天に帰られて、弟子たちは目に見えるイエス様に頼ることをやめました。そうではなく、目に見えない生きておられる神様ご自身に目を留めるようになりました。その結果、彼らに真の信仰が与えられて、決してつまづくことのない信仰が与えられたのです。

私たちも目に見える自分自身や、牧師や、教会という組織に目を向けてしまうときに、つまずきます。そして、立ち上がることができなくなる状態に陥ります。そんなときに、目に見えない生きた主ご自身を見上げる必要があります。そのときに、私たちは問題や苦しみを超越し、神の視点に立つことができます。

「御子は、見えない神のかたちであって、すべての造られたものに先だって生れたかたである。〔コロサイ1章15節〕」私たちはどうしても、目に見えるものに思いを置いてしまいます。現実の状況や不可能と思われる現実が心が奪われてしまうのです。しかし、私たちの信仰は神にかかっています。そのお方に私たちは従うのです。そして、その方が私たちを導かれるのです！